

発 行

自 治 労 渡 島 地 方 本 部 執行委員長 川村 〒041-0806

函館市美原 4-6-16 TEL 0138-34-2357 FAX 0138-34-2358

した。

療評 島

議

会幹

事

会を

開

催

地 ル 月

方本部第

1

口

衛 治

生 労 2

16

日

 \pm

函

館

市

テ

万

物に

自

治体病院経営改善、 経営努力が必要



医療評幹事会の様子

認 1 3 . 参 催 昨 衛 L 評 た。 また、 年 年道 加 されまし 議会合同 生医療評議 11 本部 7 月に香川 今年度は、 方針に くことを での学習会 会は 原で 沿 2 確

病院

が

資金不

となっ

て

で

 \mathcal{O}

営努 足

力が

要 動

た 第 51 口

確 \mathcal{O}

を

幹

事 Ò 経

会を終

え

報告 認

が 層

あ

全体で

運 必

役員 佐. 幹 体制、 今年度の渡島 事会では、 Þ 木 を確 議 長 認 \mathcal{O} 司 年度 決定 地 会 \mathcal{O} 方 三 0 本 \mathcal{O} 0 聞 48

字病院 果で若干 1 道 渡 赤 て、 丙 島 字 41 0 で 赤字 病院 自治体 21 は、 赤字病院 年 病 37 函 度 院 病院 病と八雲総 は が 22 黒 増 43 年 0 字 えてき と 度 病 \mathcal{O} は

た、 特別幹事の平野さん 黒

あ は 合 ŋ, きたいとの意見がで 何 感 病 玉 染対 を成し得たか」が 院 自 幹事 推 治 \mathcal{O} 一薦され 策 岩 体 から 地 田 病 域 さ 院学会で八雲 は たと ネ λ ット が 度 0 発 優 報告 お 秀 ワ 表 話 演 L た を が 題 ク

決算に 院

2013年度衛生医療評議会役員体制

長 佐々木淳 函 病 労 組 事務局長若狭一浩 森町職労 幹 事 尾方裕美 松前町職 幹 事 吉田さつき 木古内町労連 幹 事 八雲町職労 安井真悟 幹 事 田中茂昭 長万部町職労 平野弘輝 特別幹事 木古内町労連

労働者集会に 会が 部 会議 3 4 体 第 また、 ?開催され たっ 月 るに 制 1 2 \mathcal{O} 口 は協議事 て、 1 確 現業公企評 日 制 ての確認。 認 度政策要 自 っつい 土 を 治労渡 項 、ては三 北 で 今年 議会 ある新 一求の 承 島 斗 が認さ 地方本 市 評 度 幹 取 か

現業公企幹事会の様子

状報告 業ア 撃の 部 危機 長 や退職者不補充等 11 職 んより 的になってしまう。 場が クショ カュ なければ、 が 感をもつ あ 狙 我 0 ンプ わ 7々自 れ て 大西 7 益 身、 対 11 々、

応 仕

ラ

 \mathcal{O}

実 現 攻 会 合 で 開 催 す るこ لح

を

確

認した。

幹事から年

員

 \mathcal{O}

2013 年度現業公企評議会役員

渡部広幸 函館市職労 議 長 副議長 菊池敏文 七飯町労連 事務局長 平 和則 長万部町職労 幹 井上利彦 全道庁労連 車 幹 事 久保光弘 北斗市職労 森町職労 幹 事 半沢郁明 幹 事 斉藤 浩 松前町職 山内 豊 幹 事 函館環境衛生労組

車 福士裕之 幹 亀田清掃労組 幹 事 平藤達政 佐々木事業所

幹 事 松本吉隆 恵山公清ユニオン

大切 ため 行が急務となってお 口 協 べ 求 目幹事会を終えた。 で 議 き `ある」 小められ、 で か 自 き を 治体 る 皆 と総括 体 で 職 認 制 考 員 8 作 え は 6 V) 課 何 れ 第 が 題 を 市 る

カをあわせて、暮らしを守っていこう!

渡島地方本部は、2012 年 2 月 10 日の執行委員会・単組代表者会議で「比例区・あいはらくみこ」、 2013年2月15日の執行委員会・単組代表者会議で「北海道選挙区・小川勝也を推薦決定しております。

る 組

織 現 現 削

事